

# 自然共生社会 生物多様性 [ 自然共生社会を構築するために ]

私達の生活は、さまざまな「生物多様性」の恵みを受けて成り立っています。そしてユニーの売り場に並んだ「生物多様性」の恵みをお客様が購入することで、「生物多様性」を守ることにつながる取り組みを進めています。また次世代を担う子ども達が体験を通して「私達はたくさんの生き物と一緒に生きている」ことを学ぶ環境学習を行っています。

## 命と暮らしを支える生物多様性

地球が誕生して以来、長い時間をかけて私たち人間を含めたさまざまな生き物が生まれ、つながり合って生きてきました。その生物多様性がもたらす恵み「生態系サービス」によって、私達の命や暮らしは支えられています。生物多様性条約では、この生き物のつながりを3つのレベルに分類しています。

### 生物多様性の危機

地球上に3,000万種の生き物がお互いにつながり合っている生物多様性ですが、人間の活動が原因で毎年4万種が絶滅していると推定されています。その要因は、開発・乱獲により自然を破壊している、里地里山などに人間が手を入れなくなった、外来種の持ち込み、化学物質の排出などで生態系を攪乱した、地球温暖化の影響、が挙げられています。

### 生物多様性条約

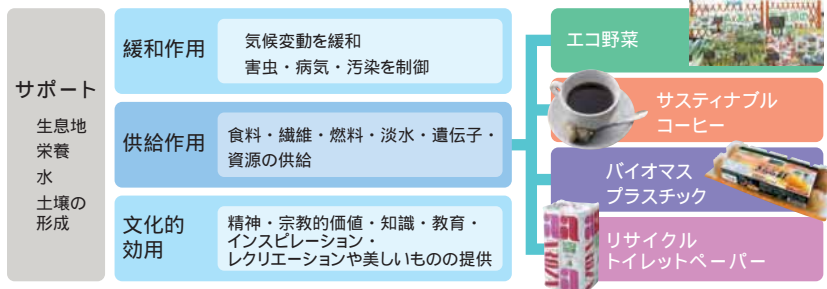
1992年にリオ・デ・ジャネイロで開催された地球サミットで採択され、193の国や地域が加盟しており、地球温暖化防止を目的とした国連気候変動枠組条約とともに環境関連の重要な条約で、1993年に発効しています。その目的は、生物多様性の保全、その構成要素の持続的な利用、遺伝資源の利用からの利益の公正かつ均衡な配分、です。

2010年に愛知・名古屋で生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）が開催され、「名古屋議定書」（食品や医薬品の開発につながる動植物や遺伝資源から得られる利益の分配について）、「愛知ターゲット」（生物多様性の損失速度を減少させ、さらに生態系、種、遺伝子の多様性を守り接続可能に利用するための行動を人々が認識すること）がCOP10で決議されました。

- 生態系の多様性**  
海や川、森、里、さまざまな自然があること
- 種の多様性**  
いろいろな生き物がいること
- 遺伝子の多様性**  
同じ種でも個体差があること

## 生物多様性を守る取り組み

私達が生きるために必要な酸素は植物によってつくられ、汚れた水は微生物によって浄化されています。このように私達人間は、いろいろな生き物からさまざまな「恵み」をもらって生きています。こうした恵みを与えてくれる生物多様性を守った食べ物や製品を選んで購入することが生物多様性を守ることにつながります。ユニーではお客様が買い物することで生物多様性保全につながる取り組みを「供給作用」を通して行っています。



## 環境パートナーシップ・CLUB

中京エリアの企業・団体が環境について協働で取り組むことを目的とした「環境パートナーシップ・CLUB」では、会員の要望で「EPOC生物多様性ライフサイクル別事例集」を作成しました。従来の企業活動と生物多様性のつながりに新たな「気づき」を得られることを目的としています。ユニーも「テーブルの上の生物多様性」で掲載されました。



EPOC生物多様性ライフサイクル別事例集

## 生物多様性を利活用した商品・容器包装

### FSC認証マークを取得

FSC : Forest Stewardship Council(森林管理協議会)は、国際的な森林管理の認証をおこなう協議会で1993年に設立されたNGOであり、製品の原料を生産する森林・製品・流通過程の評価、認定・監督をおこなう機関です。FSC認定制度は、FSCの定める基準を満たした製品について、それを保証してラベリング(FSC認証マーク)を表記する制度です。消費者はラベリングされた製品を選択することで、環境や社会に大きな負担をかけていない商品を購入、消費できる仕組みとなっています。

Style ONEパルプトイレットペーパーは、今回のリニューアルを期にFSC認証マークを取得しました。これは「品質の良い商品を使いたい。でも環境にも配慮したい」という相反する需要を同時に満たすことができる商品であることの意味します。



FSC木材利用 Style ONE パルプトイレットペーパー

### バイオマスプラスチック製容器の洗剤

バイオマスプラスチック製容器には、重量の30～40%にサトウキビの廃糖蜜を原料にしたPETとPEを使っています。枯渇が懸念される石油の使用を抑制するとともに、生育段階における光合成によって廃棄時に発生するCO<sub>2</sub>を相殺します。また、植物を原料にしているので、何度でも栽培でき、持続可能です。これらの商品には、一般社団法人日本有機資源協会の認定を受けて「バイオマスマーク」をつけています。



## テーブルの上の生物多様性

ユニーの売り場に並んでいる食品は「生物多様性の恵み」です。生物多様性を身近なことに感じ、「私達の毎日の食べ物は生き物の命」ということを伝え、自然環境やそこで生きる生き物を大切に守ったうえで生産した食べ物を選ぶことが、生物多様性に貢献することだと知ってもらえるように、努めています。



**アトランティックサーモン**  
魚の水揚げ・加工・物流・包装全ての工程で環境に配慮して製品化しています。



サーモン  
牛乳  
野菜  
ご飯  
コーヒー



母牛が子牛のためにつくったお乳を分けてもらいます。

**食品リサイクル～命をつなぐ環**  
食べられなかった食品残さを原料にした堆肥を使い、微生物やミミズが生きている健康な土壌で野菜や米が育てられています。



店舗から発生した食品残さを熟処理機搭載のトラックで一次処理しながら運搬します。堆肥場で発酵させます。

店舗  
アピタ安城南店 特設売場で販売

JAグループと進める食品リサイクル

JAあいち中央

堆肥で栽培

生産

ヒラテ産業堆肥場  
運搬用トラック ヒラテ産業

食品リサイクル推進 環境大臣賞 最優秀賞 平成19年度

**サステナブルコーヒー**  
熱帯雨林の下で栽培するシェイドグロウン農法。ジャングルの木陰で育てたコーヒーは、虫やカエルの生きるジャングルの環境を守ります。

消費者が購入することが、環境保全・社会貢献につながります。

生産地・生産者

スーパー等で販売

一杯のコーヒーから地球環境を考える

輸入

焙煎加工

環境に配慮した農園は、生物多様性の保全に貢献し、働く人々の暮らしを支えています。

環境に配慮した製造に努めています。

生産履歴が明確で安心・安全な生豆を、生産者との持続可能な関係で取引をします。

### 環境に配慮して製品化する取り組み

ユニーで取り扱い、プライベートブランドの「ブライムワン ルルウェー生アトランティックサーモン」は水揚げ・加工・物流・包装資材にいたるまで、環境に配慮した製品として「eco!on」の認証を受け販売を続けています。

北欧のきれいな海を守るためにさまざまな取り組みを実施しており、養殖場から工場内へはバキュームを使用するため海上付近での活け締めがなく、血で付近の環境が汚染されない取り組みを心掛けています。また、加工でお活け締め後、冷やし込みに使用した油のたまったタンク内の汚水は、魚油として再利用することで汚水を自然環境に垂れ流さない配慮をしています。



ルルウェーの養殖場



食品本部 鮮魚部 バイヤー 嶋田大蔵

## 森林を守る活動

### 森の町内会

ユニーは、古紙のリサイクルに取り組み「オフィス町内会」が長野県飯島町・駒ヶ根市と連携する「森の町内会」の取り組みに協力しています。「森の町内会」とは、企業が紙を使用する際に間伐にかかる費用を環境評価として価格に反映させた「間伐に寄与する紙」を選ぶことで、森林保全のための間伐を促進する活動です。



森林間伐作業

ユニーは2012年の環境レポートなどの環境関連印刷物に、6,087.875kgの森の町内会「間伐に寄与する紙」を使用し、長野県の0.33haの間伐に貢献しました。

### 森の命を守るために(森林保全活動)

ユニーは、エコ・ファースト企業のキリンビールやライオンとの共同企画で植樹活動を行いました。販売キャンペーンに応募してくれたお客様と一緒に木を植え、植えた後も手を入れることで森林を健全に保全することを学びました。



キリンの森の植樹

## いろんな生き物と生きている

### 農業体験

食品リサイクルループによる食品循環資源の堆肥で栽培した野菜の収穫を体験しました。堆肥が発酵する時の臭いや熱を体感したり、堆肥で育てた野菜の畑にはミミズやカエルが生息していることを発見しました。



小松菜収穫

### エコ博のキッズズー

日本モンキーセンターとの協働で、「生き物命を感じる」キッズズーをエコ博で開催しました。子ども達は大きな亀に触ったり、大きなトカゲを抱いたり、いろんな生き物と一緒に生きていることを体感してもらいました。



オオトカゲ



リクガメ

### 名古屋港水族館

名古屋港水族館の「移動水族館」がユニーの店舗で開催されました。愛知県で生まれたアカウミガメの赤ちゃんに触れたり、楽しいクイズショーで海の生き物のことを学びました。



アカウミガメ

### なごや環境大学 インタープリター養成講座

ユニーが企画提供している市民講座で、「環境にやさしいライフスタイル」を周りの人達に伝えてくれるインタープリターになってもらうためのプログラムを実施しています。養蜂家にミツバチの巣箱を見せてもらい、蜂蜜も少しもらいました。森の中にはいろんな生き物が暮らしていて、森を守ることも大事な役割だということを体感しました。



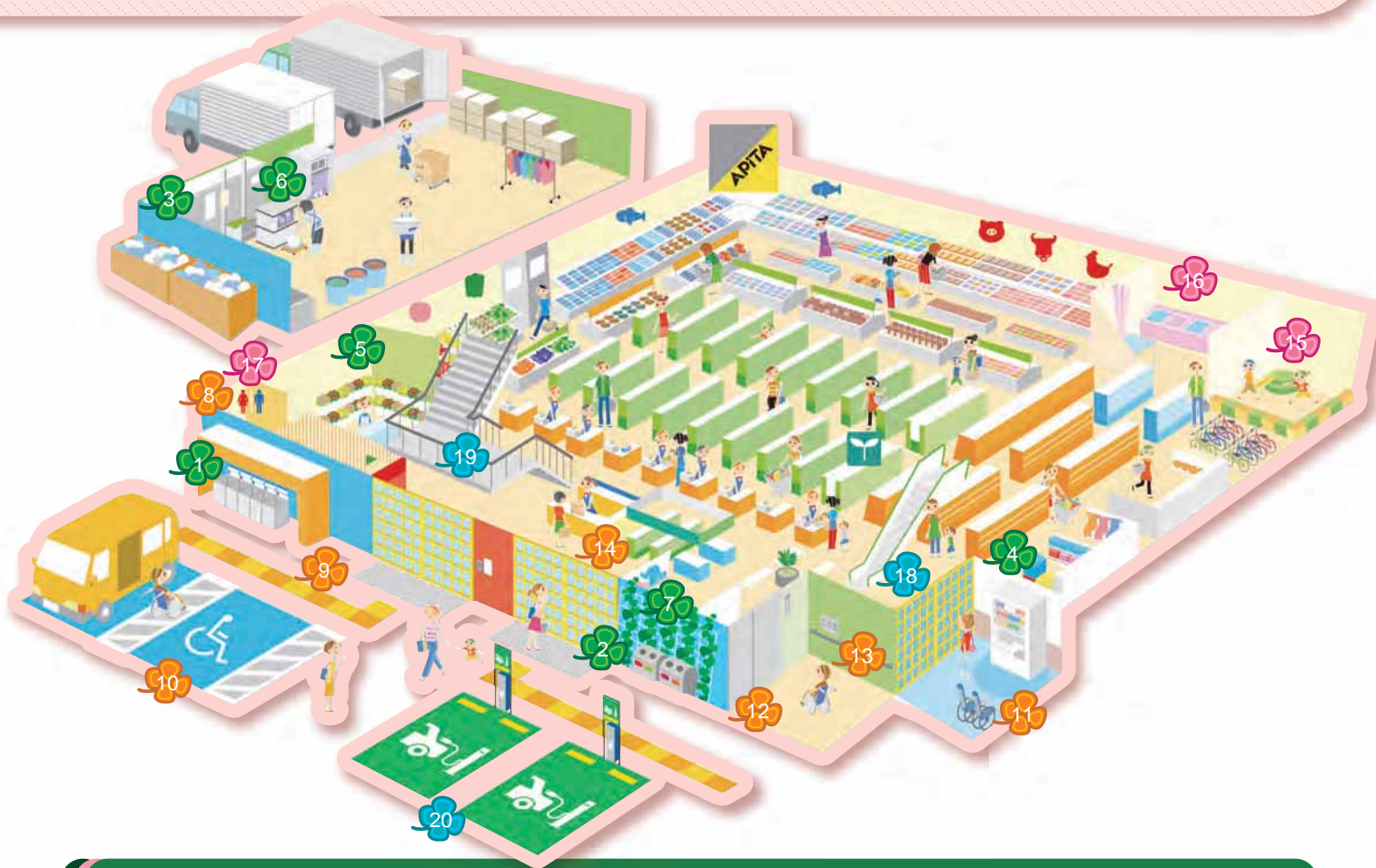
ミツバチから蜂蜜を採取



森の中には、いろんな生き物

# 店舗での取り組み

来店された全てのお客様が快適にお買い物を楽しんでいただけるように、ユニーでは店内のいろいろな所を工夫しています。また、「環境にやさしいお買い物」をお客様と一緒に進め、持続可能な社会を目指して、環境にやさしい商品の販売、包装資材の削減や廃棄物の削減、分別、リサイクルなどを実施しています。



## 環境に配慮した設備や工夫

“環境に配慮した店づくり”を目指しているユニーの店内では、ゴミの減量、リサイクルや省エネを推進するため、さまざまな設備を用意するとともに、販売方法にも工夫をしています。特にお客様とともに進めるゴミの減量に関しては、お客様が利用しやすいように、リサイクルステーションのほか、各所に分別ゴミ箱を設置しています。

### 1 リサイクルステーション



牛乳パックをはじめ、アルミ缶・トレイ・ペットボトル・バイオマスプラスチック・卵パックなどお客様のお買い上げ後にゴミになるものを回収し、リサイクルしています。

### 2 分別ゴミ箱



店内各所に「燃やせるゴミ」や「燃やせないゴミ」など分別するためのゴミ箱を置き、ゴミを分別回収しています。

### 3 リサイクル処理機



生ゴミは肥料、発泡スチロールはプラスチックチップなど、再生資源としてリサイクルを行っています。

### 4 環境配慮商品



原料・製造工程・使用時・容器包装廃棄時などの環境負荷を低減した環境配慮商品を開発・販売しています。

### 5 情報の開示



ユニーの取り組みをポスターなどで紹介・報告しています。

### 6 廃棄物計量システム



各売場やテナントから排出される廃棄物を分別し、計量することにより、減量やリサイクルの促進を図ります。

### 7 壁面緑化



ヒートアイランド対策と断熱効果のある、壁面緑化を店舗の外壁に導入しました。建物温度の上昇を抑え空調使用量を削減します。



## ユニバーサルデザイン



### 8 多目的トイレの設置

車椅子でご利用いただけるトイレです。また、妊婦の方やお年を召した方もご利用いただけます。



### 9 段差のない入り口

駐車場と店内の段差をなくし、公道入り口から各玄関まで誘導ブロックを設置しました。



### 10 車椅子専用駐車場

入り口の近くに、車椅子専用駐車場を設置しました。



### 11 車椅子の無料貸し出し

店内でご利用いただける車椅子をご用意しています。



### 12 優先エレベーター

混雑時などに車椅子の方が優先的にご利用いただけます。音声案内・点字表示をし、低い位置に操作ボタンを付けました。



### 13 介添えサービスの実施

1階各出入り口にインターホンを設置し、お呼び出しによって介添えサービスのご要望にお応えします。



### 14 AED(自動体外式除細動器)

不測の事態に備えてAEDを設置しました。

## お子様連れの方への配慮



### 15 小さなお子様の遊び場

小さなお子様に安全に遊んでいただけるように、床や遊具にソフトな素材を使用した遊びのスペースを設けています。



### 16 ベビー休憩室(赤ちゃんルーム)

お子様の授乳やおむつ替えにご利用いただけるベビー休憩室(赤ちゃんルーム)を設けました。



### 17 子供用トイレ設備の設置

男性用トイレにベビーシートを設置したり、子供専用トイレを設置しました。

ベビーシート



子供専用トイレ

## よりよく利用していただくためのサービス・工夫



### 18 アピタのおいしい水

飲料やお料理に使用していただける水を提供する浄水機を設置しました。



### 19 危険防止の工夫

危険防止のために、店内の階段には手すりを付け、足元に誘導ブロックを設置しました。



### 20 電気自動車充電スタンドの設置

地球温暖化防止の取り組みとして、電気自動車用「急速充電器」を設置しました。お買い物しながら充電ができます。



## バリアフリー新法

ユニーはすべてのお客様に快適にご利用いただける店づくりに取り組んでおります。バリアフリー新法とは、「高齢者、障がい者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」で、平成18年12月20日に施行されました。

